

# 大丸地区

令和7年9月16日（大丸地区会館）

No.	質問内容	回答
1	<p>【大丸地区会館の備品更新について】 1階フロア一用机・2階和室用座卓を軽量机・座卓に更新(交換)をお願いしたい。 大丸地区会館利用者の多くは高齢者であり、机・座卓は、昭和時代・平成初期に購入配備された備品で、天板は厚い木製合板で脚はスチール製のため重く、利用者は運搬・組み立て・収納に難儀している。 さらに老朽化による施設の損傷・不具合が多発している。軽度の不具合は応急処置で使用を継続しているが、重度の不具合品は修理できないため利用できる数が減少している。 本件は、地区会館利用者から最も多い改善要望の案件。使用に伴う事故を防ぐため、早期(令和8年度)に実施をお願いしたい。</p>	<p>老朽化した各種備品については、施設の安全性確保や利用者の快適性向上など、緊急性や優先度を総合的に検討し、順次、予算の範囲内で更新している。 翌年度以降、何年か計画で段階的に予算化することを検討したい。</p>
2	<p>【大丸地区会館 設備不具合修理について】 ○1階の2カ所、2階の1カ所でサッシハンドル錠が壊れて施錠できない。昨年、修理を依頼したが見送られた。錠が壊れていることを不届き者が知れば、そこから館内に侵入し備品を持ち去る恐れがある。令和8年度には、必ず修理していただきたい。 ○1階正面入口スロープ左手すりの接続部が壊れて、隙間が空いている。指を挟むと切傷や骨折・切断する恐れがあるので、早期の修理をお願いしたい。 大丸地区会館は集会や行事に利用頻度が高く、子どもから高齢者まで多くの人々が来館し、スロープ利用者も多くいる。 事故が起きる前に修理をお願いしたい。 ○2階放送設備は、経年劣化によりノイズが発生し利用しづらい状態となっている。現代の最新テクノロジーで、会議・集会・行事等に幅広く利用できるよう設備の更新をお願いしたい。</p>	<p>設備不具合については、施設の安全性確保や利用者の快適性向上など、緊急性や優先度を総合的に検討し、順次、予算の範囲内で修繕している。 ○サッシハンドル錠の故障:これはなんとかしたい。担当課で状況を確認させ、検討させる。 ○入口スロープの故障:修理ができるのか、取り換えるのかを含め、担当課で状況を確認のうえ、検討させる。 ○放送設備:更新には多額の費用がかかる。予算と相談だが、他の要望と合わせて優先順位を考慮のうえ、段階的に検討していく。</p>
3	<p>南武線の高架下に空いている箇所があるが、有効活用ができないか。</p>	<p>高架下利用の割り振りは、JR・東京都・稲城市でそれぞれ出資した金額に基づき既に決まっている。 市の保有部分はすでに使い切っており、空いている箇所はJRの管轄となる。市で地代を出せば使えるが、市の財政状況を鑑みると、民間でうまく活用できれば良いと考えている。</p>
4	<p>観光資源をより活用して、多くの方が市に集まるような取り組みを行ってもらいたい。</p>	<p>稲城市は観光地ではないが、都市型の観光事業に取り組んでいる。直接的に市に大きなお金が入ってくるわけではないが、まちの価値を高め、シビックプライドをより持ってもらおうなどの効果がある。まちおこしは必要だと考えており、一定のお金をかけて取り組んでいる。</p>

No.	質問内容	回答
5	<p>教育委員会で導入している「すぐーる」と同じ会社に「CHIKUWA」というシステムがあるが、行政単位で申し込むものとなっている。市で包括的に導入するような計画はないか。</p>	<p>自治会のデジタル化は課題であるという認識があり、数年後には南山地区で試行し、モデルケースとして横転換をしていきたいという考えがある。「CHIKUWA」の仕様はわからないが、自治会に強制する形は難しい。任意であれば可能性ではあるので、今後研究していきたい。</p>
6	<p>今後はデジタル活用を進めるうえで、AIの活用が重要になると考える。学校で配布しているipadを活用するなど、そういった教育を子ども達にしてほしい。学校教育の外でも構わない。</p>	<p>デジタル化には様々な意見があり、デジタルに向き・不向きの教科があると認識している。教育内容については、市長の介入は難しい。こういった意見があったことは教育委員会に伝える。今後ICカレッジ等でAI活用の講座があれば広報していく。</p>